

都市再生整備計画 事後評価シート
上田城下町地区(第三期)

令和3年3月

長野県上田市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	長野県		市町村名	上田市		地区名	上田城下町地区(第三期)			面積	177			
交付期間	平成27年度～平成31(令和元)年度		事後評価実施時期	令和2年度		交付対象事業費	277.1	国費率	0.45					
1)事業の実施状況	事業名													
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業		<ul style="list-style-type: none"> ・道路事業 (市道)新参町線 ・地域生活基盤施設 上田城跡公園北駐車場 ・地域生活基盤施設 (市道)秋和踏入 他 ・地域生活基盤施設 ふれあい福祉センター ・高質空間形成施設 公共サイン ・高次都市施設 観光交流センター(まちの駅上田) 										
		提案事業		<ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業 上田城跡前修景事業 ・地域創造支援事業 城下町上田誘客促進事業 										
	事業名													
	当初計画から削除した事業		基幹事業		<ul style="list-style-type: none"> ・地域生活基盤施設 上田城跡公園北駐車場 ・地域生活基盤施設 ふれあい福祉センター ・高次都市施設 観光交流センター(まちの駅上田) 			削除/追加の理由 ・【地域生活基盤施設、駐車場】無料駐車場整備を予定していたが、有料駐車場として整備運営することとなり、施設の維持管理費や運営に要する人件費相当額を上回る収益予測であるため、削除。 ・【地域生活基盤施設、福祉センター】耐震診断及び補強工事を計画していたが、総合福祉センターとしての整備を検討することとなったため、削除。 ・【高次都市施設】隣接者から事業実施に関する了承が得られないため、削除。					削除/追加による目標、指標、数値目標への影響 【地域生活基盤施設、駐車場】関連事業に位置づけ単独事業で実施するため、影響なし(歩行者交通量) 【地域生活基盤施設、高次都市施設】事業削除に伴い、関連する目標値を減とした。(歩行者通行量)	
	新たに追加した事業		基幹事業		<ul style="list-style-type: none"> ・高質空間形成施設 (市道)新参町線 			実施団体が変更となり、当団体が都市再生法第46条第3項に定める特定非営利活動法人等に該当する団体でないため、削除。					関連事業に位置付け単独事業で実施するため、影響なし(歩行者交通量)	
交付期間の変更		当初	平成27年～平成31(令和元)年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
		変更	—											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	指標1	中心市街地の歩行者通行量	人/日	21,530	H26	23,100	H31	18,474	△	あり なし ○	令和元年東日本台風等による荒天や新型コロナウイルス感染症による移動自粛や外出制限により歩行者通行量が減じ、目標達成は困難な状況である。			
	指標2	中心市街地の居住者人口	人	7,171	H26	7,210	H31	6,894	△	あり なし ○	市全体の人口は減少傾向であるが、市街地再開発の共同化住宅へは主に中心市街地外からの転入であり、都市機能誘導区域内への誘導に効果がみられた。			
	指標3									あり なし				
	指標4									あり なし				
	指標5									あり なし				
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	その他の数値指標1													
	その他の数値指標2													
	その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況														
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等						
	モニタリング	地元の大学生による歴史的街なみへの観光客の評価調査		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 商店街が開催するイベントや情報発信を充実させると共に、上田城跡公園と中心市街地の回遊性向上を図る。						
	住民参加プロセス	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
	持続的なまちづくり体制の構築	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										

様式2-2 地区の概要

上田城下町地区(第三期)(長野県上田市) 都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
歴史と自然を活かした「生活快適都市上田」を目指し、安全・安心で賑わいのある中心市街地の再生を図る。 ①歴史的資源と地域の特色を活かした、魅力ある市街地の再生 ②災害に強い安全・安心な街なか環境の整備促進 ③人と自然にやさしい交通網の構築と回遊性の向上		中心市街地の歩行者通行量	単位:人/日	21,530	H26	23,100	H31(R1)	18,474	R2
		中心市街地の居住者人口	単位:人	7,171	H26	7,210	H31(R1)	6,894	R2
 <p>【市道新参町線(基幹:道路事業)】 完成イメージ図</p>							 <p>【上田城跡公園前案内板(基幹:高質空間形成施設)】</p>		
 <p>【市道秋和踏入線 他(基幹:地域生活基盤施設)】</p>		・上田城跡公園北駐車場を整備したことにより、公園や周辺施設利用者の利便性が向上した。 ・公共サインを整備したことにより、街なかの回遊性が向上した。							
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)		・無電柱化事業により、一定程度の安全・安心な街なか環境整備が図られたが、一部の整備であるため引き続き整備を進める必要がある。 ・上田城跡公園北駐車場及び新参町線無電柱化事業の整備により、上田城跡公園から中心商店街までの回遊性の向上を図る(歩行者通行量の増加)。 ・今後、街なか環境整備事業や民間開発における海野町地区の分譲マンション建設によって、集客拠点や生活拠点の整備が推進することから、より一層のまちなかの賑わい創出を図る必要がある。 ・歩行者通行量に関する調査は、経過観察していくことが重要であることから、現状と同頻度で実施していく。							